

平成24年3月期 第2四半期決算概要と 今後の見通しについて

(株)今仙電機製作所
代表取締役社長 藤掛 治

東証1・名証1
証券コード 7266

www.imasen.co.jp

POINT





東日本大震災による自動車の減産の影響により、自動車部品関連事業を中心に前年同期比で減収減益となる。

I .平成24年3月期第2四半期 決算概要

百万円	前期実績 (H22年9月期)	当期実績 (H23年9月期)	前年同期比	
			前年同期比	増減 (%)
売上高	42,079	↓ 35,741	▲ 6,338	▲ 15.1%
営業利益	3,399	↓ 786	▲ 2,612	▲ 76.9%
経常利益	3,087	↓ 801	▲ 2,286	▲ 74.1%
四半期純利益	1,580	↓ 231	▲ 1,348	▲ 85.3%
1株当たり 四半期純利益	88.88円	↓ 12.90円	▲ 75.98円	▲ 85.5%

POINT









自動車部品の受注回復が進んだ前期と比較すると、震災による自動車減産の影響により減収減益となりました。

百万円	前期実績 (H23年3月期)	当期実績 (H23年9月期)	増減 (%)	
			前年同期比	増減 (%)
総 資 産	63,308	 60,219	▲ 3,088	▲ 4.9%
純 資 産	32,492	 32,195	▲ 297	▲ 0.9%
自己資本比率	49.8%	 51.9%	-	-
1 株 当 た り 純 資 産	1,757.08円	 1,740.81円	▲ 16.27円	▲ 0.9%

POINT

売上高の減少が債権債務の圧縮につながり、純資産が増加し、自己資本比率が改善しております

事業の種類別セグメント

百万円		自動車部品 関連事業	ワイヤーハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	自動車販売 関連事業
外部売上高	H23年9月期	 33,529	 1,221	 544	 446
	H22年9月期	39,986	1,065	529	496
	増減	▲ 6,457	155	14	▲ 50
営業利益	H23年9月期	 762	 3	 35	 ▲ 21
	H22年9月期	3,325	26	50	▲ 13
	増減	▲ 2,563	▲ 23	▲ 14	▲ 7

POINT

事業構成に大きな変化はなく、自動車部品関連事業が連結売上高の9割以上を占めております

事業の種類別セグメント:自動車部品関連事業



得意先系列別 売上高構成

百万円	前期		当期		増減	
	H22年9月期	構成比	H23年9月期	構成比	金額	率
本田技研工業(株)	18,800	47.0%	↓ 13,749	41.0%	▲ 5,050	▲ 26.9%
日産自動車(株)	7,847	19.6%	↓ 7,359	21.9%	▲ 487	▲ 6.2%
三菱自動車工業(株)	5,815	14.6%	↓ 5,761	17.2%	▲ 53	▲ 0.9%
マツダ(株)	1,579	4.0%	↓ 1,187	3.5%	▲ 391	▲ 24.8%
富士重工業(株)	1,496	3.8%	↓ 1,146	3.4%	▲ 350	▲ 23.4%
ダイハツ工業(株)	608	1.5%	↓ 599	1.8%	▲ 9	▲ 1.6%
いすゞ自動車(株)	611	1.5%	↓ 532	1.6%	▲ 78	▲ 12.8%
その他	3,227	8.0%	↓ 3,192	9.6%	▲ 34	▲ 1.1%

POINT

- ホンダ系列向け ・震災による国内受注減・北米向け受注減
- 日産系列向け ・震災による国内受注減・中国受注車種の販売減
- 三菱系列向け ・輸出向けが好調に推移

■製品別 売上高構成

百万円	前期		当期		増減	
	H22年9月期	構成比	H23年9月期	構成比	金額	率
シートアジャスタ	33,977	85.0%	↓ 28,171	84.0%	▲ 5,805	▲ 17.1%
ウインドレギュレータ	80	0.2%	↓ 59	0.2%	▲ 21	▲ 26.6%
ランプ	2,765	6.9%	↓ 2,499	7.5%	▲ 266	▲ 9.6%
リレー	1,455	3.6%	↓ 1,083	3.2%	▲ 372	▲ 25.6%
ホーン	611	1.5%	↓ 552	1.6%	▲ 58	▲ 9.6%
その他	1,096	2.8%	↑ 1,163	3.5%	66	6.1%

POINT

- シートアジャスタの受注減が全体の減少に響く

所在地別セグメント:

百万円		国内	北米	アジア
外部売上高	H23年9月期	▼ 22,153	▼ 4,739	▼ 8,848
	H22年9月期	25,709	5,941	10,427
	増減	▲ 3,556	▲ 1,202	▲ 1,578
営業利益	H23年9月期	▼ 884	▼ ▲ 391	▼ 350
	H22年9月期	2,507	▲ 159	1,134
	増減	▲ 1,623	▲ 232	▲ 783

POINT

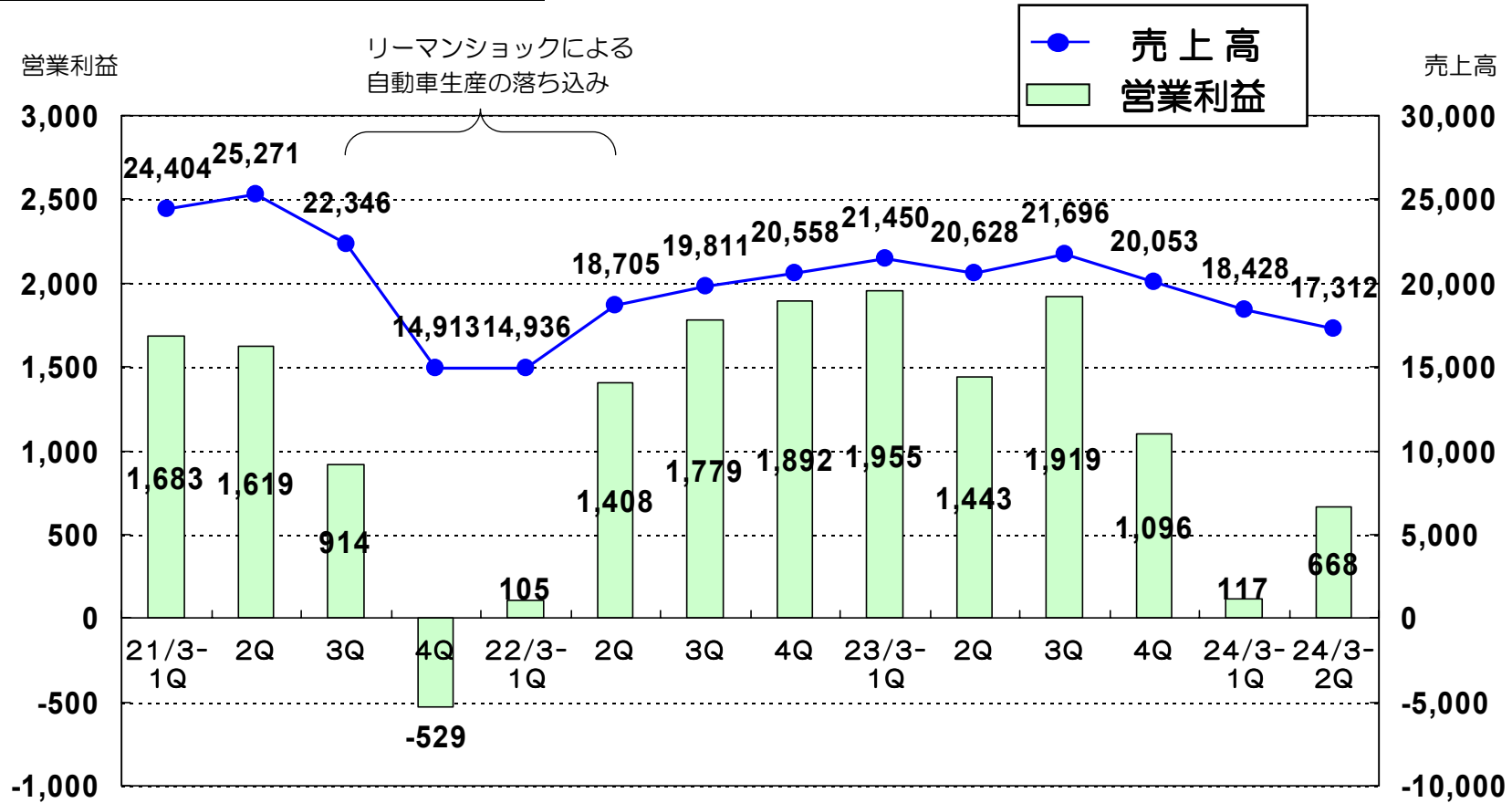
■ 東日本大震災の影響により、各セグメントで減収減益となっております。

四半期業績の推移



■連結売上高・営業利益の推移

百万円



POINT

東日本大震災の影響により売上の減少傾向が続いております

連結業績見通しにつきましては、
タイ洪水により、想定が困難な状況で
あることから、開示を控えております。
見極めが可能となった段階で、
速やかに開示いたします。

(株)シーマイクロの完全子会社化

(株)シーマイクロの概要

商号：株式会社シーマイクロ

所在地：香川県高松市林町269番地1

代表者：代表取締役社長 増田 眞一

資本金：15,000千円

設立年月日：平成6年1月17日

事業内容：マイクロコンピュータ応用電気機器
の設計、製作、販売

経営成績：売上高 853 百万円（平成23年3月期）

主要製品：

工業用カメラ



画像処理ボード



協業によりシナジー創出を図るとともに、将来的な成長が期待できる新製品分野への参入目指してまいります。

特徴・強み：

画像処理分野で高い技術力を有し、カメラと画像処理ボードで構成する外観探傷検査装置などの開発、製造、販売を行うEMSカンパニー。

ハードウェアとソフトウェアの双方の開発が可能であり、画像処理システムにおいて、ニーズから研究開発を行い、製品化する研究開発力を強みとする。

本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複製及び無断転載はご遠慮下さい。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

今後のスケジュール（予定）

2012年 2月 9日（木）
平成24年3月期 第3四半期 決算発表予定

※そのほか、四半期ごとに決算概況の説明動画をWEBにて配信

<http://www.imasen.co.jp>

IRに関するお問い合わせ先

株式会社今仙電機製作所
経営戦略室 経営企画課
IR担当

TEL 0568-67-1517

<http://www.imasen.co.jp/ir.html>